

いただいたご意見・ご質問「市長発言についての教育委員会への質問状」と、教育委員会の回答・考え方について

番号	令和5年1月20日收受 質問状記載内容	教育委員会の回答・考え方
1	小中学校の適正規模・適正配置は見直すとありますが、計画を白紙撤回したと理解してよろしいですか。	<p>新年互礼会での市長発言については、「新たな小中一貫校を設置することについて、教育委員会に提案し、協議を進めていきたい」といった旨の内容であり、その後、令和5年1月19日の定例教育委員会会議において、教育委員会として市長からの提案に関する検討を開始する旨、確認されたところです。</p> <p>従って、現時点において「岸和田市立小・中学校適正規模及び適正配置実施計画（第1期）（案）」を白紙撤回するものではありません。</p>
2	天神山小学校・幼稚園の廃校計画は無くなったのでしょうか。	
3	新たな小中一貫校を1つ作りたいという発言はどの程度具体化され、建設予定地の地元合意を得られているのでしょうか。	<p>質問1、2への回答のとおり、令和5年1月19日の定例教育委員会会議において、市長からの提案に関する検討を開始する旨、確認されたところです。よって、建設予定地も未定です。</p>
4	小中一貫校と言われていますが、山滝小中一貫校や葛城小中一貫校のように「施設一体型」を想定されているのですか。または「分離型」のものを考えておられるのですか。いずれにしても小学校と中学校を1つにまとめる考えは色々な問題点があると私たちは指摘をしてきましたが、具体的に教育委員会において検討されたものを提案されるのですか。	<p>本市の教育課題に対応する上で小中一貫教育が必要であり、本市では既に「小中一貫教育基本方針」を策定し、取組を始めているところです。この小中一貫教育によって、高い成果を求めるためには、小中一貫校がより望ましいとの考えに変わりはありません。</p> <p>新たな小中一貫校のあり方については、今後、市長部局とともに具体的な検討を進めていきます。</p>